



10月号

令和元年9月30日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

みんなはひとりのために 一人はみんなのために

校長 天野 直美

台風 15 号の襲来で、校庭の桜の木が倒れてしまいました。他にも 4 本の木の根元が浮いて、このままでは危険という判断でやむなく伐採することになりました。学校創立当時に地域の皆様から頂いた木です。本当に残念です。広町町内会の運動会にお邪魔した時に、猪俣会長から広町広場でも倒木があったことをお話の中で伺いました。宮の前公園でも同様に倒木がありました。樹木はすぐには育ちません。これから校庭の緑化を考えていかなければならないと思っています。台風襲来の 1 週間前にも、雷雨で町内一斉に停電となりました。学校に残っていた教職員やキッズクラブの方々が、破損箇所がないか、残っていた子どもたちの不安を取り除くための手立てはどうしたらよいかと暗闇の中を画策しながら嵐が去る時を待ったそうです。私は二俣川の駅ビルにいましたが、建物の中までとどろく雷を今まで経験したことはありませんでした。次の日、子どもたちを昇降口で迎えると、目の前にどっと押し寄せてきて「昨日の雷すごかった。」「エアコンが使えなくて暑かった。」「暗闇が長かった。」など、ものすごい勢いで一斉に話しかけてきました。保護者の方のお話では、6 時間電気が復旧しなかったそうです。蒸し暑さの中、地域の皆様も我慢しながら復旧を待っていたのでしょね。「熱中症予防のためにエアコンを上手に活用してください。」とニュースで呼びかけがありますが、電気がなければかなわないこと。本当に皆さんつらかったと思います。

本校で防災拠点運営委員会が行われた時に「巨大地震対策だけでなく、これからは台風等風水害の対策も考えていかなければならないのではないかと。こちらの方が災害にみまわれる確立が高い。」という委員の方々の声が上がりました。私もそう思います。〈学校が避難場所として安全なのか、避難者を受け入れるタイミングやスタッフは〉など、防災拠点運営委員会の委員の皆様と協議し、訓練を実施しながら、避難場所としての学校施設をしっかりと点検していきたいと思っています。

9 月 17 日・18 日と 6 年生が日光修学旅行に行きました。天気にも恵まれ、子どもたちは予定通りの行程を行うことができました。4 月、6 年生が入学式準備のため登校した際、子どもたちに準備を頑張ってくれたことへの感謝とこれから最高学年となることへの心構えとして「みんなはひとりのために 一人はみんなのために」という言葉を伝えました。今開催されているラグビーワールドカップの予告をしつつ、「6 学年がそうあってほしい」という願いも込めて話しました。修学旅行での 6 年生にはその態度が見られました。互いに相手の事を思いやって行動し、態度面で指導を受ける場面も見られませんでした。その 6 年生が福祉の学習を始めました。地域に学び自分づくりにつながるカリキュラムの試行です。「かがやき」への訪問「WE21 ジャパンいずみ」の方々を招いてのワークショップなど、地域でみんなのために行動する方々に学んでいます。この学習で、互いに支え合い自分が役割を果たすことの喜びを知り、6 年生にはさらに成長してほしいと思っています。

